十日町市政だより
毎月15日 十日町市 発行 1部5円
TEL 701
世帯数 7,510
市の人口 43,182
男20,594　女22,588

十日町市原水協生る

市民こぞって運動を誓う

原水爆禁止

私たち日本国民は最初の犠牲者として原子爆弾の惨禍と恐怖を身をもって体験しました。

然かも相次ぐ原水爆の実験は、日本の上空にも迫った、地球上のすべての国家に放射能の灰を降らせ、人体に及ぼす影響は緊張度に到達しつつあり、又原子戦争が起るならば全人類は滅亡するであろうということは今や否定することの出来ない事実となってきました。

最後すでに十二年余の今日でも忘るべき原子病によって死んでゆく人達があることは新聞、ラジオで耳にします。このように恐しい原水爆を禁止するよう私たち日本国民は世界人類の先だってして、後く米、英、ソに訴えねばなりません。

そこで十日町市のあらゆる各団体機関が手をたずさえ、原水爆禁止十日町協議会を結成することになり世界の平和と私たち人類の幸福を念願する市民の皆さんと立ちあがりました。

予定どおりこの結成大会は三日午前より十日町公民館劇場に於いて盛大に開催されその結成を見ました。

結成大会の模様

同会議長三田助役、議長に塩川市議会議長が選ばれて、引続いて会議が進められました。

福井市長議長より原水協結成の経過が述べられ、二瓶県会議員より原水爆禁止運動に力を起した市民に力強い応援の祝辞があり、ついで講演に入り、

一、大船（医）市議員が十日町市原水協会創案の朗読を行い、満場の賛同拍手により可決されました。

二、会長に市長山口孝一、副会長に市青年団協議会長塩沢敬一、文化市婦人会協議会長小川ツ因市婦人会協議会長宮崎治郎氏が選ばれました。

理事四十九名については広く各団体より選出することに決定しました。

ついで会長就任の挨拶が述べられました。

「ことしの春から準備を進めてきたが、原水協の結成が全市民の熱意によって実現したことを感謝申上げる。今後協議会の方針を全世界に反映させて行きたい。そのためにはあらゆる困難を乗り越えて、本会が持続されて行くことを希望する」

三、種一市助役より事業計画と本年度予算の説明がありました。

主な事業に原水爆に関する講演会、映画会など一般への理解と運動の高揚を盛り上げる内容のもので、予算額に総額七万八千五百円、その財源を二百万円

一、原水爆の製造、貯蔵、使用に反対
一、当面全面禁止ができないならば、部分的禁止を行うよう要求する
一、他国の核基地撤去反対
一、世界の人々と手をつなぎ合って目的を達成しよう
一、原爆被害者に愛の手をさしのべよう

平均千円の負担で協力下さるようにとの要請があり、満場熱烈な拍手で決議されました。

四、超党派的原水爆禁止期成会より次の宣言が提案満場一致可決されました。

一、原水爆禁止の即時無条件中止
一、原水爆の製造、貯蔵、使用に反対
一、当面全面禁止ができないならば、部分的禁止を行うよう要求する
一、他国の核基地撤去反対
一、世界の人々と手をつなぎ合って目的を達成しよう
一、原爆被害者に愛の手をさしのべよう

のべよう

以上、本会の宣言は満場熱烈な拍手をもって決議され、目的達成に活動を展開することになりました。

記念講演と映画

講演が終了し、東京教育大学教授（東京教大原水協会長）和歌森太郎博士の記念講演「科学戦争の日本と世界」と題して一時間半にわたって講演が行われました。

最後に記念映画「生きていてよかった」の上映があり、広島、長崎の被爆地の惨状と被災者の皆さんが、悲惨な姿で、今なおケロイドに百四病に身心を悩ましておられる姿の数々に多くの人々をあたりみて、同情と義憤の涙をしぼった。会場の人達をして感動がそそられ、感慨無量にひめ歌会しました。

待望の上水道

五日通水式終る

十日町地区市民の待望の水道が去る8日年の暮も迫る前に喜びの現実を見ることができました。信濃川のポンプ所に於いて盛大な通水式が挙行されました。

上水道竣工後の繁栄の行りをとめた所官の祝詞の声は多くの手に流れていった。市長の手によってポンプ電源スイッチのテープが切られ、感慨的スイッチ

【新年門松カード】

がかけられ、ゴウ〜〜とモーターがうなり、ポンプは出て五キロ離れた十日町小学校高城丘配水槽に送水されました。

高城通水!!

市役所前の清水給水栓が開かれた。上る上る白い一条の水柱！県下でも加茂についてといわれる大規模なこの工事は、昨年二月着手費一億二千万円の予定もとに本年度分五千万円を投じて、この新設工事は水道管、配水管、送水管、ポンプ所及びポンプ設備等が初められ、一部の区町の給水を目指して進められてきましたが、今年の豪雪による資材の運搬などに遅れを生じ一時は予定通り進捗しないのではないかと心配されましたが、当事者の努力によりこの喜びを得ました。昭和二十四年一四丁目の各家庭の給水を皮切りとして実施することが確定しました。

計画調査費は昭和三十二年度初の中小企業に関する総合的な基本調査を行うことになりました。

調査の方法は製造業に属する約十四万の企業を指定して行われる市内調査で本市内で調査対象になられた事業所におかれましては、何卒他の代表としてお多忙中恐れ入りますが調査員の訪問に申恐れ入りますが調査員の訪問に協力されますようお願いいたします。

計画調査費は出来るだけ無に近く必要性は各方面で強調に感ぜられております。そこで通商産業省では昭和三十二年十一月三十一日現在でわが国最初の中小企業に関する総合的基本調査を行う

昭和二十七年に通産省調査事業がわずか一ヶ年の間にできた調査所の出張調査が行われ、二十九年小学校長に三〇米の深井戸ボーリングを行い日産一、五〇〇石の水量を求めましたが、現在に至るまでこの大計には至らず、三年間の大計には至らずなく、三

紛手かを占め、水質汚染による伝染病も後を絶たず、衛生問題も大量の伏流水を全て導くにしてから水道の必要をみたわけであります。以来井戸ポンプ所建設配水給、送配水管工事と発展の工事が進められてまいりました。

本年は給水区域が一部にしかわたりませんが来年は市部地域に給水し、今までの飲料水の枯渇と水質の不安を水に解消させ、市民の文化生活の向上の大きな礎となるよう努力いたしたいと思います。通水の喜びによせて最後にこの事業施工に際し、土部関係の関係者の深い理解と職員各位の御苦労、市民皆さんの強い御協力を得ることができましたことを心から感謝いたします。何卒よろしくお願いいたします。

上水道通水の喜びによせて

市長　山口孝一

昨年十一月起工以来皆さんが一日千歌の思いで待つておられた上水道の通水にあたり、先ず皆さんと共に喜び、こゝまで工事を進められた工事関係者に深く感謝を表します。かつての首都の山脈を流れる信川の流れに水を供い、この繊弱土質の地盤上げた十日町市も市勢高度に浮び文化都市の発展と近代工業化された機械とその水源は乏しく且つ市勢発展は高まり、それは最大の問題となってしまいました。

十日町地区は通産省調査事業の指定を受けたことは、一年を通じて水量の不足を所有するものは

商工だより

中小企業と工業統計の調査実施

わが国の経済の中に占める中小企業の地位は極めて高く、輸出、原用の面において重要な役割をになっていることであります。中小企業に関する総合的な統

（上）通水　（下）テープを切る市長

火の用心

農地の移動は事前に早く許可を受けましょう

来年度農地住宅の建物その他つぶれるような前面がありましたなら、早目に届出下さい。

農地をつぶす場合や、農地を移動をする場合、事前に手続きを必ずとり、許可証を貰ってから工事にかければ法の足るとともに大変より制せられます。

農地委員会では、事前に手続きの他について説明に相談、農地問題についてはすべて相談に応じております。

愛情は惜しみなく

歳末たすけあい

"もう幾つ寝るとお正月…"と供達は指折り数えています。

"住みよい町、明るい町"と社会福祉の法により、国民福祉の増進のすべてを解決することが出来ないのです。

市民一人残らず温かい楽しい新年を迎えていただきたいと、今年も愛の運動がひろげられております。

町や地域の片隅に、生活の困窮に陥る人、失業や病苦に悩む人は、お互いの力で作らねばならないことです。地域社会の共同の責任として、今年民の暖かい愛情で、埋まれない❶生活困窮に悩んでいる人達が多くなられないままでは、十日町市に

寄りのない者、なげの気の毒な方々の家庭を訪問し、更年を激励いたしましょう。

曽も寒り、暖房の気配を感ずるこの頃、一層の暖かい助け合いの心が、市民の愛情として燃えひろがって行きますよう、各家庭に一隣愛たすけあい運動の輪」をおくばりして参願いいたします。何かと家出の多いこの時代ですから、ご協力下さるよう心に願い申し上げます。又特にこのほか寒志の食品は社会福祉事務所で二十日まで受付けいたしております。

市役所の年末年始

12月28日　御用納
29～31日　休日
1月1日　各地区役員表
2～3日　休日
4　御用始め

◎業務の入用の方は当日までご用命下さい。

会計窓口より

◎年末の支払について
本庁支払は二十五日から日二十七日まで（請求書は二十五日までに提出下さい）出張所払は二十三日
◎一月の支払は二十五日払を（繰下げ）繰上げて）一月十日に支払、本庁、出張所共）
◎電話料金は支払を略させていただきます。

市役所収入役室

12月土木工事

記

十日町地区
中条地区
吉田地区
六箇地区
下条地区
計

四十人
十八人
十人
一八人
二人
六十九人

▽清　工△
道路　▽西鶴沢線改良市長二〇〇M延長三三〇M▽小泉石橋線改良川長三一〇M延長四六〇M▽長田線改良四長二〇〇M▽上蔵線舗装延長二〇〇M▽水口線舗装延長三〇M▽上蔵線復旧石積四五M▽下蔵線復旧切土
護岸　▽大畑支川石橋（荷沢町）一〇四M
建物　▽鶴巻住宅木造一棟延三一五坪

▽完　工△
道路　▽地蔵線改良山長三一六M延長三八〇M▽鶴沢線木線改良市長四M延長三〇〇M▽恩行寺線改良市長三一六M延長一〇〇M▽菅田線市長四M延長一〇〇M▽水口線舗装延長三〇M▽上蔵線復旧石積四五M▽下蔵線復旧切土
護岸　▽大畑支川石橋（荷沢町）一〇四M
建物　▽鶴巻住宅木造一棟延三一五坪

長一〇〇M▽上蔵線舗装延長五カ所
建築　▽川治中学校増築
十日町中学校増築

十二月に納める税金

今月分納税は
国民健康保険料五期
自転車荷車税月割分
今月は第二納期月が二十日になり手したのでご協力の上ご納いいたします。
尚今までのもので納めていない税金は、此の際まとめて納めて下さい。

市議会を常任委員会内視察を次の通り行った。

◎文教厚生委員会
十一月四日五日（二日間）
社会福祉事務所、所管関係
十一月九日
結核病棟に付された諸問題
に関中部出張所
◎総務委員会
十一月二十日二十二日（二日間）
農林土木事務所
◎産業委員会
十一月二十日二十一日（二日間）
結核病棟に付された諸問題
に関和二十三年度事業関係
◎総務財政委員会
十一月二十六日二十七日（二日間）
農業事業　中学校、診療所

明年の稲作設計を
豊作をかえりみて

豊作といわれた今年の稲作を省りみて、来年稲作設計の参考にしたい。

今年の中稲の作況を指数からみると、昭和三十年を一〇〇とし、昭和三十一年を一〇四、今年が一〇六といわれるが、県では五二万石という新しい記録を打立てた年であり、農業商報では「五百万石増産運動」を今後推進するという。

中魚沼の反収共進会でも五石六斗という新しい記録を高島郡馨さんが打立てた。一般に豊作といわれる今年の作柄を検討すると、

豪雪の克服

消雪が例年になく、十日以上も遅れたことは「大雪の因年」といわれたが、消雪の促進、改良苗代の意及び早播、一田植えも適期に、播種を優先されたことなどが幸いして、有効分けつを増加、穂数への条件とした。

ところが七月以降八月中旬迄の低温で、稲の成熟が遅れ、収穫期に入ってからは例年にない豪雨が続いたため、倒伏、穂発芽、病害虫の発生が憂慮されたが、早期除草により防除されたことは、有効分けつを増加、穂数への条件を満たされて「田が一面に」の状態となった。

しかしこの低温も一方では土壌有機物の分解を助長し根腐れが非常に少なかった。

八月中旬から八月一二日の高温期には出穂期の条件を良好にし、配された「穂肥」もこれが発揮されたことは幸いであった。七月の追肥、穂肥の効分けつが有効化し、総穂数を確保したことも稔作の一因となった。さらに八月の病害虫防除を適期に実施した。

冬でも集めます
市街地のゴミ

従来、塵芥と同時に粗大ゴミ集めはやはりまとめて頂いておりましたが、今後より特に上日町地区（山地を除く）だけ毎月一ノ五日にもゴミを集めることにいたしました。

ついては次の点を考慮してゴミを出して下さい。

❶燃焼物は月一回の計画
❷不燃物は月一回の計画
❸ゴミ集めの際は鈴を鳴らしてお知らせします。

山に入って自にうくことは都市の人達にとって、お互に配慮を厚する精神を養育林の荒れているとの事です。呼び掛けしかして下さい。数年毎年々々荒れている山に入って、ところかまわず伐りをする。ことの荒れている山に入って、とにかくこの森を愛したとはいえないことはないでしょう。

新たに木を植えて育てる意欲がなく、どうしたことか書から続けられている現状です。ひとたび荒れたところは、木の影ほとんどなく、草のみが繁茂し、その草も燃料用に刈られていないのです。

秋と共に枯れて草と共にこの山は年々やせて行く ばかりで

荒れている部落有林

たたないと収入は見られない。今は何ともいえない。

今は爆発的な進歩して、伐期に達されて四十年で立派な市場に素材を送り出す時代になります。

一代に数分利用できるようになりました。木を伐ると、あとの森は愛したとよくいわれますが、それは昔の人の言葉です。

昔から木を植えてから八十年

省みて来年の計画を

稲の刈取りは時期をのがさず稲穂を刈取れたのはよかったと。動力脱穀機の導入がめざましかったこと。施肥では元肥その効果が発揮され、追肥に施されたこと。病害虫防除が徹底して特に早期防除が行われたこと。

今年くらい豪雨を多量に使用したことはない。稲刈の作業は作業の面でも楽になり大部分の病害虫は防除出来る。豊作になった。

このような本年度稲作から考えられることは

稲苗から反収まで育成、田植、副産物、管理の面で一貫した

秘技技術が実践されなければならない。そのことは如何に適期に適応を育成してもその後の本田の管理がそれに伴わなければ増収は望めない。また農業の使用しても回数量のみ多く使用すればそれでよいものでは

考えられなければならない。動力排水機の活用にしても二千万円、三千万円の機械を七反や一町の農家が一台で入れてその経済効果は如何ということになるとたくさんある。

明年度の稲作は増収をしかも経済効果の上ような方法を農閑期を利用して計画しておきたいものである。

（十日町地区農業改良普及所）

人権は尊重
されねばならない

十二月四日から十日までの一週間は「人権週間」として法務省と全国人権擁護委員連合会の主唱で、日本人権擁護委員連合会は、

一、暴力の追放
一、差別の撤廃
一、人権の尊重

の三つを掲げています。

今年の強調事項は、

一、村八分の取扱いをやめる。
一、児童の権利の尊重
一、名誉の尊重
一、暴力の追放
一、差別の防止

を掲げています。

❶村八分の取扱いをやめる。
❷差別をなくする。
❸子供の人権を尊重させる。
❹祭りなどの客付を強要される。
❺町の原始的暴力団におとがきれる。
❻人夫から手当を抜いを差げる。

このような場合には、立ち入りすることなく、私達の相談相手、人権擁護委員に

❶山内　正春（本町二）十日町新聞社社長
❷大瀬　健二（田中四）市議会議員、会社員

の方々にご相談いたしましょう。

休みを迎え
家庭の注意

真内小学校では冬の家庭のみなさんに次のようなことを要求されています。どこの学区でも大切なことが言われているように思います。

※お正月には家族もゆっくりとおもいます。また平ぜいがいとがしい生活の中からほっと一息つかれ、じっくりと子どもたちとくつろいで話しあいのできる機会でもありますので、そうしたよんいきにしたいものです。

子供はこれが原因となりやくカを引きます。家庭にとっただけみていただいて、とっただけは子供たちとの冬を楽しいものとして子供たちのために冬を楽しいものであるように努めてあげましょう。

宿題について

「宿題」について、子どもたちは「宿題」という感に、悩ばされる思い、教師はどう考えて提出しているのか？」ということについて、真田小学校の先生方にお聞きしました。

【教師から】

❶宿題がでないとすぐ遊びに出てしまう方が多いけれど、今日なってきたところぐらいは、毎日勉強してからでるようにしたらいいとおもう。

❷義務教育ですから、強いてしいたくだけは、家の手伝いをしんけんにしてもらいたい。それで学校でも調べものをすることや、勉強のことは宿題として出さないようにしてもらいたい。

❸雪がふれば外の仕事もなくなるので、少しは勉強もみてやれるし、また子どもの宿題もみてやれるし、また子どものたい。宿題を勉強することが年生のお人形や船も同じ教室に並べいになりました。みんなうれしそうにとにとしています。先生も大きな黒板を運びながら「もりすぐだ」と笑いました。ぼくがかいた、いねとの絵が思ったよりじょうずに見えました。この教室もかざりつけでいっしょけんめいです。

となりの教室からガンガンとぎをうつ大きな音が聞えました。

【子どもから】

❶おとうさん、お母さん、勉強しているあいだは、ラジオをつけないでください。

❷おとうさん、お母さん、たまにはいっしょに遊んでください。

❸おとうさん、お母さん、ないで下さい。

❹宿題はなるべく早くやってしまうようにしてください。

【家庭から】

❶宿題がでないとすぐ遊びに出てしまう方が多いけれど、今日なってきたところぐらいは、毎日勉強してからでるようにしたらいいとおもう。

❷義務教育ですから、強いてしいたくだけは、家の手伝いをしんけんにしてもらいたい。それで学校でも調べものをすることや、勉強のことは宿題として出さないようにしてもらいたい。

❸雪がふれば外の仕事もなくなるので、少しは勉強もみてやれるし、また子どもの宿題もみてやれるし、また子どものたいに宿題がなく遊んでいると、「お手伝いはどうしたの？」といわないで下さい。それよりも「宿題はなくとも、今日なってきたことをかきなさい」とでもいえば、わたくしたちも思い出して勉強するようになると思います。

❹お兄さん、お姉さん、勉強を教えたりみたりしてくれると、すぐに、はがいがっておこるけれど、もうすこしやさしく気がけに教えて下さい。

❺お兄さん、お姉さん、宿題のことをなぜと「こんなものがわからないのか!!」とおっかさん怒鳴えくれないで、答はといってすぐ出してしまうけれど、わかるように出して下さい。

❻表の人せんがにおねがいしたい。宿題を勉強することが年生のお人形や船も同じ教室に並べいになりました。みんなうれしそうにとにとしています。先生も大きな黒板を運びながら「もりすぐだ」と笑いました。ぼくがかいた、いねとの絵が思ったよりじょうずに見えました。この教室もかざりつけでいっしょけんめいです。

となりの教室からガンガンとぎをうつ大きな音が聞えました。

❼宿題は子供の力をみて、それはんが「きのこ」
真田小五年　金子　裕子

❽その日のうちに学校で勉強してきたことを、家に帰ってはやるために出すのだから、宿題を与えてやって下さい。

❾宿題が家庭での学習の主だはなにかかわらず、今日学校でなにかかわらず、今日学校でなにかかわらず、今日学校で